

●R5年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標及び実績値等

課題の類型1	課題の類型2	課題の詳細	左記課題の解決のために本事業で取り組むこと	本事業で達成する目標(アウトカム)	目標の達成度を測る指標	現状の数値	単位	本年度の目標値	本年度の実績値	アウトカムの達成度に関する評価・分析(事業における成果、課題、改善点等)
②学校と地域の課題	学校支援ボランティアの確保・育成	支援ボランティアの固定化、高齢化がすみ、人材の確保に課題がみられる。	・市内すべての小中学校において、地域学校協働活動推進員を最低1名配置。 ・推進員は、学校と地域の連絡調整等を担い、支援ボランティアの確保を図る。	学校の取組や行事等に地域ボランティアが参加することにより、児童生徒への支援が充実する。	学校行事等への支援ボランティアの参加数	1138	人	1200	1306	4 ・昨年度に引き続き地域ボランティアの積極的な参加により、児童生徒に伝統文化といった多様な学びを体験させることができた。また、今年度は学校行事の準備の補助など学校の働き方改革に寄与することができた。
③学校と家庭の課題	放課後等における多様な体験活動	家庭教育が不足している状況にあり、放課後等において多様な体験や学びの機会の充実を図ることが課題である。	・各小中学校区において、放課後子ども教室を月1回以上の開催。 ・全ての小中学校区において放課後子ども教室の設置。	学校以外で多様な体験や学びの機会を得ることが出来る児童が増える。	放課後子ども教室の開催回数	115	回	132	154	4 ・地域の方との貴重なふれあいの機会を設けることができ、地域の良さに気づくとともに地域の方への感謝の気持ちが深まった。 ・開催できなかった教室のサポーターの確保と実施が課題

達成度に関する評価	
5	本年度の目標を大きく上回り、設定していた課題が解決した。
4	本年度の目標を上回り、課題の解決に向けて大きな成果が見られた。
3	本年度の目標を達成し、課題の改善が見られた。
2	本年度の目標を下回り、取り組みの工夫・改善が求められる。
1	本年度の目標を大きく下回り、取り組みの根本的な見直し求められる。